

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 森本芳宣

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/morimoto/>E-mail : [morimoto@rid2640g.com](mailto:morimoto@rid2640g.com)

会長: 塩見 守 幹事: 澤井久和 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 鶴 啓之



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2022年11月11日(金)第1972回

『ロータリー歴史教材動画鑑賞』

「ポールハリスの生い立ち

からロータリークラブの誕生まで」

講談師四代目 玉田玉秀齋 師匠

動画提供: 堺泉ヶ丘ロータリークラブ

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(11月度)

鶴 啓之会員 田口 隆会員

木畑 明子様

○結婚記念祝い(11月度)

米澤邦明会員 中田 学会員

塩見 守会員 奥野圭作会員

三上尚嘉会員

## 前回の例会

2022年11月6日(日)第1971回

「2022-2023年度 地区大会」

於: ホテルグランヴィア和歌山

&lt;11月6日(金)の出席報告&gt;

会員数	29名
出席会員	9名
欠席会員	20名
ゲスト	0名
ビジター	0名

## 前々回の例会

2022年10月28日(金)第1970回

卓話 「堺庖丁と食文化」

卓話者 株式会社 和泉利器製作所

代表取締役会長 信田 圭造 様  
(堺ロータリークラブ)

紹介者 城岡 陽志 会員

今週の歌 「四つのテスト」「里の秋」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

&lt;10月28日(金)の出席報告&gt;

会員数	29名
出席会員	18名
欠席会員	11名
ゲスト	1名
ビジター	1名

## 次回の例会

2022年11月18日(日)第1973回

卓話 「初期の南宗寺について」

卓話者 那須 宗弘 会員

イマジン  
ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー会長 ジェニファー・E・ジョーンズ (カナダ・ウインザーローズランドRC)

## 卓 話

### 「 堺庖丁と食文化 」

株式会社 和泉利器製作所

代表取締役会長 信田 圭造 様

(堺ロータリークラブ)

紹介者 城岡 陽志 会員



私は大阪伝統工芸品産業振興協議会の会長をしています。堺刃物商工業協同組合連合会理事長を3年前に終わり、今は相談役で堺刃物の講演等をしています。堺北RCのメンバーには知り合いがたくさんおり今日は安心です。

大阪の伝統産業といえば、岸和田の桐ダンス、富田林のすだれ、堺の刃物、線香、大阪のランマ、唐木仏壇、仏具、太鼓、三味線、ツゲ細工、クシ、天満切子。

ものづくりは手仕事。我が国は「手の国」と呼んでいいくらいで、日本人の手の器用さは、私は世界一と言っています。手という文字も、「上手」「下手」「手堅い」「手並がよい」「手抜き」「手を入れる」「手柄をたてる」「手本にする」「手腕がある」「読み手」「書き手」「利き手」「騎手」等、『手』のつく言葉が多いです。

ちなみに私は、なにわの名工（大阪府優秀技能者）に令和元年に認定されました。

“いいものを作ればわかってもらえる”

“気持ちにはものに込めてあるから言葉で語る必要はない”等という職人さんの言い分が適用するのは、伝統工芸品を熟知している人がたくさんいる場合のことです。残念ながら今は判らない人が多い時代です。語らねばならない。沈黙は金でない。今はインターネットの雄弁こそ金なりの時代と思います。

時代画面での映り方はどれも庖丁の型は同じ。只コピーとかは、堺が一番とか、名人が作ったとか、私は有名職人であるとか、一流料理人が使っているとか、大きなウソについて売り上げを伸ばしている業者もいるが、お客様はそのウ

ソは判らない。商道德等不必要と言っている。堺は分業鍛冶だ、刃付屋問屋が基本。しかし我が社は専門の刃付師が1人いると自慢しているが、目の利く問屋は料理人の希望する鍛冶職人、刃付職人と何人もつながってその人の希望に合う職人さんを選ぶのが問屋の目利きだ。一人専門にいても並物も上物も出来ることは無理だ。堺の地場産業としてかなしい。もっと商品の知識をもってもらいたい。

### 庖丁の名の由来

一般的に「包丁」となっていますが、私どもの会社としては「庖丁」と書きます。私どもが、あえて「庖丁」と書くのは、これが人の名前だったからです。昔は中華包丁、中国の方これ1本で骨切とかこま切れとか細かい仕事から全部しますが、昔は、包丁のことを「刀・刀（刃刃）」と言っていました。

梁の国の文恵君という王様の時代に毎日おいしい料理を作ってくれる人がいて、今、料理してるの誰だと王様が尋ねたら、「庖丁（パチン）」さんという人が料理長だと。今まで料理庖丁のことを刀・刀（刃刃）と呼んでいましたが、今日から料理長の名前、「庖丁（パチン）」と言えと王様が言ったのが包丁の字の始まりです。

ですから、人の名前を略しては失礼ですから、私どもは「庖丁」という字は“まだれ”をつけています。

### 堺庖丁の歴史

仁徳天皇が生前、堺に自分の世界一大きなお墓をつくるのに工具が必要になりました。そのようなものはないので、天皇陛下の命令で日本全国の野鍛冶、鍛冶屋さんを堺に呼び寄せたそうです。御陵の堀を作るための鍬（くわ）とか鋤（すき）が必要になります。皆さん鍬は御存じだと思います。固い土は、鍬では掘れません。そこで鋤を使います。鋤を三角の木の先に取り付け、牛に牽引させて使い、作業が終わりますと、鋤を外して三角の木を肩にかけて牛小屋へ帰る。大昔は牛を連れて帰った後、鋤を洗いまして、鋤を火の上に乗せ、その鋤の上でお肉を焼いていました。これが「すき焼き」の始まりです。

仁徳天皇陵をつくるために、1日500人の人が20年間かかってできました。そろそろ御陵もできたら国へ帰るかと思っても、履中天皇陵や反正天皇陵の仕事もあり、もうちょっとここにいても、となって定住したのです。

次は堺港。堺に港が開けて、ルソン、アンナン、カンボジア、ポルトガル、オランダ等と交易をします。ルソン、今のフィリピンですが、千利休はルソンのつぼをもらって来て、秀吉に渡すと、とても喜んだらしいのです。堺の港にポルトガルからたばこの葉が入ってきて、これを細かく刻んで、干して煙管（キセル）に入れる。そしてぱくぱくと煙を楽しむものとポルトガル人から教わります。葉を細かく刻む庖丁を作り「田葉粉庖丁」という名前になって、御陵完成の後、定住していた料理の包丁や、鍬とか鋤とか造っていた職人さんが堺にはたくさんいたので、田葉粉庖丁が堺でできるようになりました。徳川幕府は、田葉粉庖丁を造る人だけの地域を七つの町の中浜筋に決めたのです。それが堺「七まち」、私とこは会社が堺市堺区九間町、工場は堺区桜之町、その間、七まち=七町あります。

これは与謝野晶子が「住の江や和泉の街の七まちに鍛冶の音きく菜の花の路」と詠んだのも、その七まちに田葉粉庖丁を造る職人さんがいました。この職人たちだけは苗字帯刀御免といって、フルネームをもらい、刀まで二本差持たせてくれました。特別な扱いをさせてもらって、できた物は全部、堺の奉行所へ納めるわけです。それを各藩に高い値段で売って、徳川幕府はたくさんもうかり、堺の奉行池田筑後守は、堺から江戸表の方へ栄転します。その間に、たばこの葉がどんどん増え日本全国に行き渡りました。たばこを吸う道具、「キセル」ももともと堺でつくられ、堺から新潟の燕に行きました。

### 堺刃物と西洋庖丁の違い

西洋の庖丁はつるつるしています。日本の包丁だけは、菜切り、刺身、出刃にしても、全て真ん中に縦の線が1本入っています。線があります。これを鎚といいいます。刀で刃同士ではなく、しのぎ同士の戦いというので、しのぎを削

るとい言葉が使われます。このしのぎというのがあるから、研ぐときのアングル、角度がこうして砥石と包丁の鎚を合わせて研ぎます。しのぎがあるから、これでキュウリをトントン切ったら、しのぎで離れていって、きれいに外れます。外国の人が日本で食べたときデリシャスと言っても、デリシャスだけではダメで、おいしいのはビューティフルでないとあかん。日本では、おいしいは「美味しい」と書くのでビューティフルです。

### 西日本と東日本の違い

菜切り庖丁も関東は江戸型菜切りです。四角い。刺身包丁も四角いです。だから、江戸は四角いなと思ってください。

調理道道具の流し缶は、夏は寒天、冬は卵豆腐とかに使用します。真四角が江戸です。長方形は関西です。

次は、大根おろしです。真四角が江戸です。この羽子板みたいな形になったのが京都です。



卵焼きは、東は真四角で蓋がついています。失敗したら蓋を使って修正します。蓋がずれたらどないやねんと思います。西は縦に長い長方形。失敗しても長いから修正しやすいです。名古屋は横長の長方形。横から巻いてだし巻きを作ります。地域によって違うのです。



## 【刃物からの言葉】

**切羽詰まる**（切羽が詰まって刀が抜けなくなるように、状況をどうにもできないこと）

**鑄<sup>しのぎ</sup>を削る**（刀の小高い部分の鑄が戦い中に削れてしまうくらい、激しく戦うこと）

**つば競り合い**（刀のつばをぶつけ合って戦いの決着がつかなくなることから、実力の互角な者同士が争って膠着状態に陥ること）

**目貫<sup>めぬ</sup>き通り**（刀の柄にある「目貫<sup>つか</sup>」とよばれる金具のような、華やかな街の大通りのこと）

**とんちんかん**（刀を打つ鍛冶屋の槌の音がそろわないように、物事のつじつまが合わないこと）

**折り紙付き**（刀剣などの鑑定書を「折り紙」と呼ぶようになり、確かな品質が保証されている物を表す）

**焼きを入れる**（刃物を固くし、切れ味をよくするために、刃を真っ赤に焼いてたたき、鍛えることをいう）

**地が出る**（日本刀の外側の鉄がはがれ芯がむき出しになる如く、人間の本性や本音が明らかになること）

**身から出た錆**（刀の錆が刀身から生じることから、自らの悪い行いによって自らが苦しむこと）

**研ぎ澄ます**（刃物をよくといで切れるようにするよう、心の働きを鋭くする）

**そりが合わない**（曲がり具合の異なる刀と鞘<sup>きや</sup>のように、考え方の相性が合わないこと）

**元の鞘に収まる**（刀がもともと収まっていた鞘に戻るように、離れ離れになった人同士が、再びもとの関係に戻る）

**伝家の宝刀**（家宝として代々伝えられてきた名刀という意味から、いざと言うときにしか使わない、とっておきの切り札のこと）



信田様はテレビの料理番組やドラマ(「SMAP×SMAP」「天皇の料理番」「王様のレストラン」「料理の鉄人」「あまからアベニュー」他)に出てくる庖丁や研ぎ方、使い方など監修されています。上記原稿以外にも興味深いお話をたくさんしていただきました。貴重なコレクションも見せていただき、ありがとうございました。

## 会長の時間

会長 塩見 守



本日の会長の時間は、小中学生不登校の現状についてお話させていただきます。文部科学省は27日、全国の学校を対象に2021年度実施した「問題行動・不登校調査」の結果を公表しました。病気や経済的理由などとは異なる要因で30日以上登校せず「不登校」と判断された小中学生は24万4940人、小中高と特別支援学校のいじめの認知件数は61万5351件で、ともに過去最多でした。文科省は、新型コロナウイルス禍による行動制限などで、人間関係や生活環境が変化したことが影響したとみており、「心のケアを中心とした早期の対策が必要」としています。政府は不登校の子どもの事情に合わせた特別カリキュラムを組める「不登校特例校」の全国設置を目指す、10都道府県の計21校にとどまっています。その多くは、東京都、横浜市、名古屋市、京都市など大

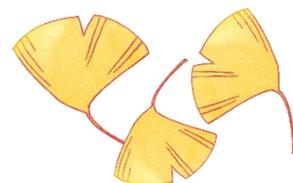
## SAA 報告

(会員は 50 音順)

- 池田茂雄会員 城岡会員、本日の卓話ありがとうございます。信田様、よろしく願いいたします。
- 奥野圭作会員 信田様、日頃なにかとお世話になっています。今日の卓話、楽しみです。
- 塩見 守会員 信田様、本日の卓話楽しみにしております。
- 城岡陽志会員 今日はスピーカーの信田様御苦労様です。卓話を楽しみにしています。
- 嶽盛和三会員 信田圭造様卓話ありがとうございます。楽しみにしております。城岡さん「せやねん」レース完走おめでとうございます。米山奨学生オアンさん、来会ありがとうございます。
- 鶴 啓之会員 城岡会員、信田会長様本日の卓話楽しみにしています。
- 中川 澄会員 信田様、卓話楽しみにしております。昨日、京セラドームですごいものを見てしまいました。我が西宮キャッツもあれくらいがんばってほしいものです。
- 中田 学会員 信田様本日の卓話楽しみです。宜しく願い致します。
- 那須宗弘会員 信田様今日はようこそお越しくございました。包丁の話し楽しみにしています。
- 堀畑好秀会員 信田さん楽しいお話よろしく願いいたします。いつも兄弟でお世話になります。

合計 33,000円

◆米山奨学会特別寄付預り・・・濱口正義会員



都市に集まり、文科省の担当者は「学校をつくるための財源や施設が足りず、導入が進まない自治体もある」と説明しています。NPO法人「登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク」(東京都)が27日に公表した子どもが不登校になった経験のある全国の保護者574人へのアンケート結果で、65%が「原因が自分にあるかもと自分を責めた」と答えています。その他にも「子育てに自信がなくなった」「孤独感、孤立感」「落ち込んだ、消えてしまいたいと思った」など、不登校をきっかけに保護者に生じる変化が述べられていました。相談先の有無を尋ねられると、6.3人に1人が「なかった」と答えています。相談しても、担任の先生や学年主任、校長、教頭などが「助けになった」との回答はいずれも40%台前半にとどまり、一方、フリースクールへの相談は86.6%が助けになったそうです。自身も不登校の子を持つ法人の共同代表は「親のつらさは社会で十分に認知されていない。学校側も理解を深めてほしい。行政はフリースクールなど民間の活動も資金面で支え、相談先として周知を強化すべき」と話しています。不登校の問題は子どもだけの問題ではなく、保護者を含めた多くの大人との関わり方を考えることが大切だと思いました。

## 幹事報告

- (1) 配布物 ・週報 ・卓話資料
- (2) 堺7RC新春合同例会・新春互礼会のご案内  
標記の件、ホストクラブ・堺泉ヶ丘ロータリークラブよりご案内いただきました。  
来年のまだ先のことで、ご予約不明もあるかと存じますが、ホストクラブの準備の都合上、大変恐れ入りますが、11月25日(金)までに欠の御返事を事務局までお願いいたします。

記

日時：令和5年1月12日(木)  
受付：10時30分～  
合同例会：11時00分～  
新春互例会：11時45分～  
場所：ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺  
4階 ロイヤルホール

地区大会 11月6日(日)  
於：ホテルグランヴィア和歌山

2021-2022 年度 当クラブ 受賞

- ◆ロータリー財団年次基金寄付優秀クラブ  
第3位(会員一人年間寄付額)
- ◆100パーセントロータリー財団寄付クラブ
- ◆「毎年あなたも100ドルを」クラブ
- ◆米山記念奨学金寄付優秀クラブ  
第1位(会員一人年間寄付額)



国際ロータリー第2640地区  
2022-2023 年度 地区大会ご参加の御礼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて11月5日・6日に開催いたしました2022-2023年度地区大会を、地区内各クラブ皆様方のご支援、ご協力のもと、3年ぶりに多くのロータリアンをお迎えし無事に開催できましたこと心より感謝申し上げます。

本年度 RI テーマ「イマジン ロータリー」のもと、地区スローガン「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」を目指し、準備を進めてまいりました。

行き届かぬ点多々あり、ご迷惑をおかけしたこともあったかと存じますが、ロータリアンの友情に免じてご容赦賜れば幸いです。

末筆ながら貴ロータリークラブの益々のご発展と、会員皆様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げ、今次地区大会へのご登録、ご協力およびご参加への御礼とさせていただきます。

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 森本 芳宣  
地区大会実行委員長 有田 佳秀  
和歌山北ロータリークラブ会長  
平山裕次郎

